

【がれき処理とRDF】
森野委員長は、東日本大震災のがれきの三重ごみ固形燃料発電所での処理について質問した。東地隆司企業庁長は「焼却能力に余力はある」としながらも、がれきを分別してRDFを製造するのは難しいと述べ、「市町から一切、話はきていない。放射能の問題をクリアしなければいけないし、発電所の地元の判断がないと動きが取れない」と答えた。

に処理できるよう、関連機関との連携を充実すると記している点について、三谷哲央委員（新政みえ、五期、桑名市・桑名郡選出）は「県で生じた廃棄物を他県で処理するのか」と質問。県側は、二十四年度は県内での一時仮置き場を検討すると答えた。

【木質バイオマス】碧南
火力で、県産木質チップの

【がれき処理】県の新総合計画「みえ県民力ビジョン」で大規模災害が発生した場合に災害廃棄物が円滑